

# 長浜コミュニティだより

発行人 長浜地区コミュニティ協議会  
 電話 FAX 09969-5-0048

平成26年3月号



## 鹿島地区卓球大会参戦

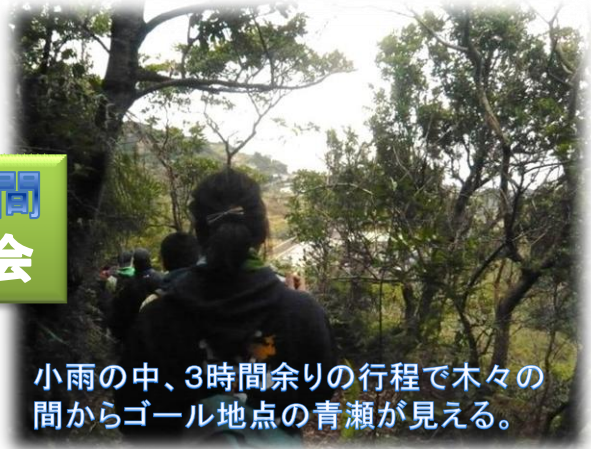
二月二日(日)鹿島地区において、卓球大会がありました。本地区から唯一参加した「セブンティーンズ」は、下野美さんが、決勝ラウンドに進み期待しましたが惜敗し、歳の差には勝てませんでした。

対戦者の気遣いに、笑い声が絶えず、楽しい一日を過ごすことができました。同ピンポンクラブ会長の森本さんは、早くもリベンジに闘志を抱き、翌日には早速練習に励んでいました。三十〜五十代を相手に良く戦いましたね。

「観戦するばかりで、役に立てずごめんない。来年は、頑張るぞ！」若い世代の参加を待っています。



## 瀬々野浦～青瀬間昔道を歩こう会



小雨の中、3時間余りの行程で木々の間からゴール地点の青瀬が見える。

二月九日(日)瀬々野浦地区コミ企画の「昔道を歩こう会」がありました。

この区間は、道路が整備されるまでの間、瀬々野浦、青瀬地区の生活道路として郵便物、日用品などの需給街道として昭和四十五、六年まで利用されていたそうです。

今回は、鹿島地区を除く下甗地区から、予想を上回る、五十七名の参加があり、炊き出しに協力した青瀬地区コミの会長さんも、あわてて電話で追加のトン汁等を要請。

二歳から八十歳の方まで参加したこの大会は、事前に道路(山道)の下払いをしていただいた、両地区の影の力が随所に見られ、改めてその大変さを噛みしめた大会でした。

青空工房(楽珍市場)から二回目の売上金の一部が届きました。

金額は、五、五八五円です。早速社協を通して、被災地へ届けたいと思います。

皆様のご協力に感謝します。



## 長浜波濤太鼓

長浜小学校生8名or先生3名による、長浜波濤太鼓が2月13日、学習発表会で披露されました。

郷土芸能の傳承に、取り組む子供たちの真剣な眼差しに、詰めかけた多くの保護者や地

域の方々から暖かい拍手を受け、子ども達は、達成感に浸っていました。

3名の先生達に感想を伺うと、「せ〜せ〜ハア〜ハア〜」・・・。

五輪と同じで若い世代には勝てないね。

